

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	14	課題区分	B	令和3年3月16日	
横断的な課題							
地域重点政策	1 産業競争力の強化、地域を支える人事の確保・育成					諏訪地域振興局	
実施機関	諏訪地域振興局			担当課	所属	商工観光課	
事業名	地域就業促進事業 (しごとーくin諏訪)				電話	0266-57-2922(直)2111(内)	
				E-mail	suwachi-shokan@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	諏訪地域の産業人材確保のため、諏訪地域で学ぶ学生に対して、地域への関心が持てるように地域の社会人との交流の場を設定する。その中で地域企業への関心を高め、就職・インターンシップ参加数の増加を目指す。					
	現状と課題	諏訪地域等で学ぶ学生は地域企業に対する関心や理解度が低く、地域の特徴を知らないまま首都圏等で就職してしまう。地域にどのような企業があり、どんな働き方をしているかなど、従来の就職活動では学生がこれらを知る機会が少ない。					
	内容 (変更後の内容)	公立諏訪東京理科大と連携して、学生と社会人の交流の場を開く。 コロナ禍でも安全に事業が実施できるよう、zoomを利用。 対象企業、産官学インターンシップ・シューカツNAGANO参加企業等。 イベントの目玉として、県内の優良企業に就業に関するテーマで講演をしてもらう。 →事業計画時は県内企業に講演を依頼する予定だったが、希望していた企業から承諾を得られなかったため中止した。					
	事業期間	令和2年10月			～	令和3年3月	
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	ウェブ会議利用料	zoom利用料(プロ)	33,000	契約は年間契約			
	合計		33,000				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	事業への参加者数		社会人5名 学生10名	社会人10名 学生16名	● 達成		
					○ 一部達成		
					○ 未達成		
事業実績・成果	<p>コロナウイルス感染防止対策として対面でのイベントは中止し、代わりにオンラインでのしごとーくを予定通り2回実施した。対面でのイベントに比べ学生への周知や当日の進行の面で苦労する場面もあったが、参加者のアンケート結果はおおむね好評で、学生達に諏訪地域の企業について興味・関心を持ってもらう事ができた。地域の企業からも好評で、次回同様のイベントを開催した場合も必ず参加すると回答してくれる企業も多かった。</p> <p>(1) シゴトーク vol.1 10月28日(水)にオンラインによる開催。 テーマ「これからの仕事に求められる力」参加者: 社会人4名、学生11名</p> <p>(2) シゴトーク vol.2 12月9日(水)にオンラインによる開催。 テーマ「楽しい仕事って何?」参加者: 社会人6名、学生5名</p>						
今後の方向性	学生に地域や地域企業へ関心を持ってもらうには非常に良いイベントなので、今後は主催者を諏訪地域の学校や団体などに依頼するなど、学生の参加者の増加のための施策を検討する。						